

## 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	産業政策課
職	課長
氏名	中富 大輔

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
地域経済を取り巻くさまざまな環境変化に的確に対応し、激化するグローバル競争や地域間競争に勝ち抜くに足る地域経済の魅力と産業構造・企業体質の強化を図る。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>
景気の動向など国内外の環境変化に左右されない骨太な産業構造の構築を図るため、 ①地場産業の競争力強化 ②次世代産業の創造 ③産業人材の総合的育成      に取り組み、「地域の強みを活かし成長する産業づくり」を推進する。	

<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>				
<b>目標とする成果指標</b>	<b>現行値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値の設定根拠(他県との比較など)</b>
①②製造品出荷額	2兆8349 億円	H28 年度	2兆7000 億円	H37 年度	石川県長期構想(H28年3月)
①ニッチトップ企業数	84 社	H29 年度	100 社		石川県長期構想(H28年3月)
③持続的な産業成長をもたらす鍵となる人材の育成・確保	—		—		石川県産業人材戦略(H26年5月)



<b>30年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
①新製品開発・販路開拓による新規需要の創出	国内市場が縮小する中でも、優れた技術力をもつ企業や高等教育機関の集積を活かした産学金官の連携により、豊富な地域資源も活かした新技術・新製品開発や受注・販路開拓を促進し、新規需要を創出する。
①地域の強みの活用	ニッチトップ企業の集積、食文化・伝統工芸をはじめとする豊富な地域資源、3大都市圏や世界につながる陸・海・空の充実した交通インフラといった地域の強みを活用して需要獲得につなげる。
①国際展開の拡大	国際展開の準備から本格展開まで、段階に応じたきめ細かい支援を実施する。
①地場産業の基盤強化の推進	中小企業振興条例を踏まえ、外部環境の変化により厳しい経営環境にある地域産業を担う小規模企業も含めた中小企業の創造的な取り組みや、持続的な発展に向けた取り組みを支援する。
②次世代産業の創造	炭素繊維複合材料等の革新的な新素材分野、ライフサイエンス分野など、次代の本県産業の一翼を担う次世代産業の創造を図るため、産学の集積や、国の大型プロジェクトも活用し、県内企業の革新的な研究開発を支援する。 また、川下産業との連携を深め、技術とニーズのマッチングを図るなど、事業化に向けた取り組みを加速させる。
③産業人材の総合的育成	企業の成長をけん引する次代の経営者などの育成を図る。